

平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 703

政策体系	25	事業分類	ソフト事業	所管部局	教育委員会 社会教育課
会計	一般会計	科目	10. 教育費 - 5. 社会教 - 1. 社会教 現年		
事業名	史誌編さん事業				
細事業名	八木町史編さん事業				
評価表作成者				教育委員会 社会教育課	大塚 道昭

1. 事業の概要

特に八木町域において①歴史資料調査の実施、②資料の保存と活用、③歴史資料に対する普及啓発、④刊行物の編集発行と成果の還元

2. 事業の目的と必要性

①施策で目指す目標との関連付け

地域の歴史文化の理解に欠くことのできない歴史的・文化的遺産を保存し、次世代に継承する。特に八木町域内の歴史資料調査の実施、資料の保存と活用、歴史資料に対する普及啓発、刊行物の編集発行と成果の還元を図る。

②事業を実施する必要性

旧八木町において、これまで町史編さん事業が未実施であったことから、歴史的資料の損壊・消滅の恐れに対し、計画的・継続的な取り組みが必要である。

3. 事業費の推移

		単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額		千円	4,347	7,885	10,334	11,041	17,585	14,892	
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等		千円	4,182	5,548	7,914	4,748	5,875	0	
財源内訳	使用料・手数料等	千円	0	0	6,334	3,507	1,107	0	
	国・府支出金	千円	0	0	0	3,424	0	0	
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0	
	一般財源	千円	4,347	7,885	4,000	4,110	16,478	14,892	
職員等の従事人員	人/年	—	2.55	2.98	2.94				
人件費	千円	—	7,811	11,098	11,319				
事業費総額	千円	—	10,148	13,517	17,612				

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

編さん委員等謝礼	1,968,752円
臨時職員賃金	5,660,970円
消耗品費等	401,795円

5. 事業結果の概要

- ・八木町史編さん委員会の開催
- ・専門部会の開催
(考古・地理・文化財、古代・中世史、近世史、近現代史)
- ・「八木町史編さんだより」の発行

6. 活動の詳細

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

- ・平成23年度末発刊に向けて第1巻・第2巻の執筆を依頼している。
- ・第3巻・第4巻については平成24年度末発刊に向け、目次・執筆者の検討を進めた。
- ・資料調査等において積極的に市民に協力を求め、歴史資料の保存・継承の意識を高めることができた。
- ・今後も限られた期間・財源・人員の中でより効率的な事業展開が必要とされる。

【参考】過年度の評価

■平成22年度の所属長評価

4巻発刊について検討いただいた。
南丹市史につなげる資料発掘として、また地域共有の歴史の再確認等として有効である。
限られた期間・財源・人員の中で、より効率的な事業展開ができるよう検討する。円滑な事業推進には市民協力も不可欠なことから、積極的な働きかけを行う。

■平成21年度の所属長評価

- ①事業執行にあたり議論を重ねた点
編さん事務局の体制等について検討した。
- ②当該事業のアピール事項
本事業は、市民の連帯感の醸成や地域共有の歴史の再確認等に有効である。
- ③反省点、今後の展開・方向性等
限られた期間・人員の中で、より効率的な事業展開ができるよう検討する。円滑な事業推進には市民協力も不可欠なことから、積極的な働きかけを行う。